

五峡の子

学校だより 9月号
荒川区立第五峡田小学校
校長 出井 玲子
令和元年 9月2日(月)
TEL 3892-9515
五峡小ホームページ

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI5HAKETA-E/>

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」

楽しく元気に！安心・安全に！ 2学期のスタート



校長 出井 玲子

夏休みが終わり、学校に子供たちの笑顔と元気な歓声が戻って来ました。

暑い夏休みの中、保護者や地域の皆様には子供たちの生活を見守ってくださりありがとうございました。学校では、7月30日～8月1日まで、4年生の下田臨海学園がありました。多くの子供たちが初めての宿泊行事だったと思いますが、暑い中、ひたすら海岸までの道を行き来し、遊泳し、声を掛け合って友達と協力して集団生活を送る中で大きく成長しました。また、荒川区主催、6年生対象のワールドスクールには、8月18日～22日まで今年度10名の子供たちが参加しました。ご指導いただいたり、他校の友達との交流を深めたりしたことは、子供たちの大きな自信につながったことと思います。

さて、9月1日は「防災の日」です。この日を含む一週間（8月30日～9月5日）が「防災週間」と定められており、本校でも、本日2日に「総合防災訓練」を行いました。今回は東京湾北部を震源とするM7.3の地震を想定した訓練です。避難の基本を身に付け、落ち着いて安全確保が出来ることが目標です。「お・か・し・も」（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）を確認し、教師の誘導に従って校庭に避難します。しかし、災害はいつ起こるか分かりません。授業中とは限らず、休み時間、あるいは、登下校中や外出中かもしれません。地震や火事以外の多くの災害も考えられる昨今です。そのため、本校では「自分の命は自分で守る子供」の育成を目指しています。避難のポイントを理解した上で①先生や大人の指示がなくても周囲の状況を確認して安全確保ができる。②高学年児童は、周囲の低学年児童と一緒に避難する。キーワードは「自分で考え、行動できる力」です。

新学習指導要領では、「現代的な諸課題」の一つとして、～防災教育の充実～「自らの生命を守り抜く自助とともに、社会の中で何が出来るかを考える共助・公助の教育の充実」を挙げています。避難訓練だけではなく、例えば、5年理科「天気の変化」の中で、4年社会科「自然災害から人々を守る活動」の中で、という具合に、様々な教科等の中で計画的に実施（カリキュラムマネジメント）しています。その時、大切なことは子供たちが、いかに災害の問題を自分事としてとらえ、自らの行動を考えたり動いたりする力につなげるかということです。

この夏、東京2020オリンピック・パラリンピックを一年後に控えて話題が絶えませんでした。パラリンピックのマラソン種目で選手と伴走者をつなぐロープを「絆」と呼ぶのだそうです。あるマラソン選手の伴走者から次のような話を聞きました。「“伴走者”はとかく“選手”を支援する人と思われがちですが、実は“伴走者”の方が“選手”に励まされたり、支えられたりすることがあります。互いを気遣い、力を合わせることで喜びも倍になります。」互いを支えあう手と心のつながりが大事だと思った瞬間でした。競技の場面でも災害の場面でも共通することかもしれません。

配布した東京防災「防災ノート」や「東京マイ・タイムライン」を生かして、ご家庭でも災害のことを話し合い、自分の命を守る行動へとつなげていただければと思います。

9月28日(土)は、本校を会場にした「地域と連携した避難所開設訓練」を行います。

2学期は、年度の中で一番長い期間になります。今月中旬には、5年生の清里移動教室があります。11月には学芸会があり様々な学年行事もあります。引き続き子供たちの応援をお願い申し上げます。

9月の学校行事等予定

1	日	
2	月	始業式 給食始 避難訓練 一斉下校(13:35頃~)
3	火	保健指導 2年計測 1年6校時始
4	水	体育朝会 3年計測 委員会5h
5	木	6年計測 夏休み作品展始
6	金	5年計測
7	土	
8	日	
9	月	全校朝会 安全指導 4年計測 クラブ
10	火	1年計測
11	水	
12	木	なかよし班清掃
13	金	4年あらかわ環境・未来体験学習
14	土	授業公開日 5年学年発表集会 5年, 1年親子レク 夏休み作品展終
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	5年下田移動教室前日健診
18	水	5年清里移動教室①
19	木	5年清里移動教室②
20	金	5年清里移動教室③ 1年保護者給食試食会
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	全校朝会
25	水	音楽朝会
26	木	歯科検診(全)
27	金	
28	土	なかよし班活動(全)
29	日	4町会合同防災訓練 校庭開放
30	月	全校朝会 演劇鑑賞教室(3, 4h) 委員会
10月1日	(火)	都民の日 お休みです。

<夏休みを終えて>

長い夏休みが終わりました。子供たちにとってどのような夏休みになったのでしょうか。それぞれ素敵な思い出ができたことと思います。

天候に左右されながらも、夏休みの水泳指導も実施できて、多くの児童が参加しました。2学年合同だったり、いろいろな先生に声をかけてもらったりして、普段とは違う雰囲気でも活動に取り組んでいました。教員にとっても、他学年の児童の様子や指導の仕方を学べる貴重な機会になっています。またサマースクールでは、学力補充教室、音楽教室、図工教室が行われ、それぞれの課題意識をもって、頑張っている児童がたくさんいました。

さて、2学期が始まりました。2学期は、1年で一番長く、行事の多い学期です。さまざまな場面で子供たちの活躍する様子が楽しみです

<夏休み作品展>

下記の日程で、夏休み作品展を実施します。自由研究や学習など、一人一人が取り組んだ成果を是非、ご覧ください。

○実施日時 **9月5日(木)～9月14日(土)**
 ※5日(木)～13日(金)は16:30まで、
 14日(土)は12:00までとなります。

○展示場所 教室前廊下

土曜授業公開日のお知らせ(9月14日)

2学期最初の土曜授業公開です。夏休み作品展も同時開催しています。多くの方の来校をお待ちしております。

時間割につきましては、後日お便りでお知らせします。9月以降の土曜授業公開日の時間割についても別紙で配布するようにいたします。

保護者各位

令和元年9月11日
荒川区立第五峽田小学校
学校長 出井 玲子

土曜授業公開のお知らせ

時 間	時	1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
8:50～9:35	1	生活	生活	生活	国語	生活	国語	社会	学活	
9:40～10:25	2	国語	国語	国語	生活	国語	生活	音楽	社会	
10:45～11:30	3	親子レク			生活	学活	学活	学活	音楽	
時 間	時	4-1	4-2		5-1	5-2	5-3	6-1	6-2	6-3
8:50～9:35	1	国語	図工		親子レク			総合	総合	総合
9:40～10:25	2	図工	国語		社会	社会	社会	親子レク		
10:45～11:30	3	保健	保健		算数	算数	算数	食育	食育	食育

◆ 9月の生活指導 ◆

指導の重点：「生活リズムを整えよう」

生活指導主任

2学期が始まりました。まだまだ夏休み気分が抜けませんが、元気な朝のあいさつを忘れず、少しずつ学校生活に慣れていけるように、指導してまいります。ご家庭でのお声かけをよろしくお願いいたします。

夏休み前に「さわやかカード」を配布しています。よりよい生活リズムをつくるために、是非ご活用ください。感想の欄は、保護者の方からも一言お願いいたします（全家庭提出です）。また、夏休み中に、大きなけがや事故など、学校に知らせた方がよい内容のものは、担任まで必ずご連絡をお願いします。

9月は防災の日！

9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、台風シーズンを迎える時期でもあります。本校では、9月2日（月）に「総合防災訓練」を実施しました。防災訓練を通して、児童一人一人に、「危険を予測し回避する力」や「他者や社会の安全のために貢献できる力」を身に付けさせようと計画しています。



ご家庭でもこの機会に、これだけは！

「自宅の避難経路」と「持ち出し品の確認」と「ダンゴムシのポーズ」

住居の形態、家族構成、ご自身の体力など、防災はその家庭にあった独自の備えをする必要があります。特に小さいお子さんがいらっしゃる場合、ダンゴムシのポーズをおすすめします。地震が来たら、まずは自分や子供の身を守ること。各地で行われている防災に関するセミナーでも、このポーズを推奨しています。また、地震避難の際、1学期末にお渡しした「防災ノート」をよくお読みになり、ご家庭でも防災についてお話いただければ幸いです。



できるだけモノを置かない！・・・シンプルに生きる防災術！

固定されていなければ激しい揺れで家の中にあるものすべてが動きます。今の日本における賢いくらしはモノを増やさず、シンプルにくらすことです。家にあるものを見直し、必要のないものは思い切って処分する。必要な家具・家電製品・生活雑貨はしっかり固定をしましょう。（<http://www.kunizakinobue.com/> 危機管理教育研究所 HP より一部抜粋）



自転車に乗っていても、気を付けなければいけない標識です。



この標識のあることでは、自転車も止まらなければいけません。



この標識があるところでは、歩いている人にじゃまにならないように、自転車を運転しなければいけません。

